

別紙

講習会・学術活動の単位取得について

研修期間中に専門医試験を受験するために必要な 60 単位以上を取得する。

1. 講習会単位 上限 32 単位まで

- | | |
|-------------------|------------------|
| (1) 医療安全講習会 | 1 単位以上必須、上限 2 単位 |
| (2) 感染対策講習会 | 1 単位以上必須、上限 2 単位 |
| (3) 医療倫理講習会 | 1 単位以上必須、上限 2 単位 |
| (4) 上記以外の専門医共通講習 | 上限 2 単位 |
| (5) 皮膚科領域専攻医必須講習会 | 12 単位以上必須 |
| (6) 皮膚科領域専攻医選択講習会 | 個別の上限なし |

2. 学術業績単位 28 単位以上必要

- | | |
|---------------------|---------|
| (1) 学会発表 (1 回 2 単位) | |
| (2) 論文発表 (1 回 4 単位) | 12 単位以上 |

なお、学術業績の単位数は専門医資格更新時の単位数とは異なる。

補足

1. 研修講習会単位について

医療安全講習会、感染対策講習会、医療倫理講習会、その他の専門医共通講習会は日本皮膚科学会が主催する専門医資格更新のための講習会と共通であり、医療安全講習会、感染対策講習会は研修施設に於いて開催される院内講習会の参加証明も単位として認められる。

皮膚科領域専攻医講習会研修講習会（必須）は 12 単位分取得すること。ただし、同一年度内に複数回必須の講習会を受講した場合は、1 回分のみ必須の講習会単位とし、残りは選択の講習会単位とする。

2. 学会発表について

学会発表は筆頭発表者である場合、1 回 2 単位として申請可能。

学会発表として申請が認められる学会は、別表のとおりで、発表を終了したものを単位として申請することができる。

3. 論文発表

論文発表は筆頭著者である場合、1編4単位として申請することができ、12単位以上必要とする。

論文発表として申請が認められるものは、4条件（①：年に2回以上発行している、②：1回につき600部以上発行している、③：査読がある、④：雑誌・journalと呼ばれる全国に広く頒布されている医学専門雑誌（職域領域の雑誌等は不可）に掲載された皮膚科学領域の論文あるいはon-line journal）を満たしており、既に掲載されたもの、または掲載証明書がある筆頭著者の論文を申請することができる。なお、on-line journalについては、上記4条件のうち、②は対象外となる。